

連続フォーラム

地域課題からみた学校教育の将来像

地域づくりと人づくりに関心のある方々が共に学びを深めるフォーラムです。持続可能な地域と社会のあるべき姿について学び、その実現に役立つことができる子どもたちの育成を考えるきっかけとして企画しました。

こどもが参画するまちづくり

：宮崎県都農町における「まちづくり×教育」の挑戦

日時

2025年1月22日(水)18:00から20:00

場所

上越教育大学 講義棟301

講師

株式会社イツノマ代表取締役

中川敬文氏

参加無料

申込方法

下記のQRコードまたはメールにてお申し込みください



◀ 申込フォーム

問い合わせ / 申込先

上越教育大学・教科内容先端研究センター

メール: kyoka-cen@juen.ac.jp

電話: 025-521-3336



上越教育大学・教科内容先端研究センターでは、グローバル時代の知識基盤社会にふさわしい、次世代の学校教育の内容について、研究・開発を行っています。その一環として、毎年、地域課題の解決に貢献し、持続可能な地域づくりに寄与できる教科内容を考えるために、連続フォーラムを開催しています。

今回は、現在宮崎県都農町において、地域の子どもたちの参画をうながしながらまちづくりを実践している株式会社イツノマの中川敬文氏をお招きし、「まちづくり×教育」の挑戦について講演いただき、参加者とのディスカッションを行いたいと思います。

主な内容（予定）は以下の通りです。

- ・ 都農中学校の総合学習「つの未来学」
- ・ 小学生選抜チーム「GreenHope」によるゼロカーボン政策提言
- ・ 中学生地域クラブ「まちづくり部」
- ・ 高鍋高校「まちづくりチーム」による高鍋駅の居場所づくり
- ・ 高鍋高校×東大生のオンラインコミュニティ
- ・ 大学生インターン生の活躍

タイムスケジュール

18:00~18:10

開会あいさつ・趣旨説明

上越教育大学・教科内容先端研究センター長
下里 俊行
上越教育大学・教科内容先端研究センター研究員
吉田 昌幸

18:10~19:30

講演 中川 敬文 氏

こどもが参画するまちづくり
：宮崎県都農町における「まちづくり×教育」の挑戦

19:30~20:00

ディスカッション

講師

中川 敬文 氏

東京都出身、関西学院大学社会学部卒業。1989年ポーラ入社。1993年新潟県上越市に家族で移住、当時国内最大級の「上越ウイングマーケットセンター」の立ち上げと運営。

1999年UDS株式会社入社、2003年より代表取締役（2011年より社長）。「キッザニア東京」、「INBOUND LEAGUE」「神保町ブックセンター」「SHIMOKITA COLLEGE」「ロマンスカーミュージアム」「ここ滋賀」「薩摩川内市スマートハウス」「上越市立水族博物館」、日本初のイエナプランスクール「大日向小学校」「常石小学校」などの場づくり、地方自治体のまちづくり、中高生のキャリア教育を手がける。

2020年3月に社長退任して宮崎県都農町に移住、株式会社イツノマ起業。都農町にて、ランドデザイン策定、都農高校跡地基本計画、商店街再生イベント「みちくさ市」、デジタル・フレンドリー戦略（2021年グッドデザイン賞ベスト100）、ゼロカーボン戦略（都農町ゼロカーボンタウン宣言 | ゼロカーボンU-18議会創設）、都農中学校にて年間15時間の総合学習プログラム「つの未来学」（2021年文部科学大臣表彰受賞）、中学生の地域クラブ「まちづくり部」創部。こども参画まちづくり（第15回日本まちづくり大賞）を実践中。

2021年9月に、敷地5,000㎡の耕作放棄地にある2軒の空き家をリノベーション、「まちづくりホテルALA」を開業、まちづくりに関心のある社会人・学生のスタディツアーを実施、町内外の交流を促進。

著書（共著）：『おもてなし・デザイン・パターン』（翔泳社）